

悲願の全国初V



チーム一丸で勝ち取る

還暦野球

花巻こぶしクラブ

花巻市を拠点とする還暦野球チーム「花巻こぶしクラブ」(松田豊会長)が、兵庫県姫路市で3、7日に開催された第30回

これまで優勝を2度経験している神奈川県の強豪「川崎ドリーム」を4-2で破った。

に鍛錬。持ち味の積極性と基礎力強化で、走・攻・守にバランスの取れたチームづくりを図った。

全日本還暦軟式野球選手権大会で初優勝を飾った。還暦野球チームの全国優勝は県内初。14日には上田東一市長にも報告する。松田会長は「優勝の瞬間は目頭が熱くなった。今後は追われる立場になる。おごることなく再出発したい」と、喜びを糧に精進を誓う。

1992年の結成以降の最高成績は2011年の全国ベスト8。「やっぱり勝負は勝たないとっぺん取ろう」とナンバーワンを誓い合った。

成果は戦績に表れた。6月の全日本大会県予選や8月の県選手権、9月の北日本大会はいずれも優勝。今季の公式戦では無敗記録を継続中だ。

松田会長は「全国優勝はチーム一丸で勝ち取った栄誉で、その瞬間は思わず涙ぐんだ」と振り返る。だが、今後は追われる立場との認識で、「控えも含めた投手力の強化が課題。戦績におごることなく、新チームのつもりで頑張りたい」と、連覇に向けて意欲を高める。

大会には、本県の3チームを含む全国64チームが出場。同クラブは決勝まで順当に勝ち上がり、

第30回全日本還暦軟式野球選手権大会で初優勝を飾った「花巻こぶしクラブ」

勝利にこだわるチームの要は、監督兼投手の椿

谷恭一さん(65)。今大会も決勝を含む6試合全てに登板し、チームを引っ張った。そんなエースの気持ちに応えた各選手がプレーが、県でも初の栄誉を引き寄せた。